第26回中央大学学術シンポジウム 法化社会のグローバル化と理論的実務的対応

日 時: 2016年12月17日(土) 10:00 ~ 16:40

会 場: 中央大学多摩キャンパス 2号館4階 会議室4

プログラム(敬称略):

10:00~10:10

開会挨拶 橋本 基弘(副学長・法学部教授)

挨 拶 伊藤 壽英 (日本比較法研究所所長・中央大学法科大学院教授)

総合司会 北井 辰弥(中央大学法学部教授)

10:10~10:40

基調講演 「現代における比較法の諸問題」

北村 一郎 (比較法学会理事長・東京大学名誉教授)

10:40~11:20 裁判規範の国際的平準化

「フランス公法における『グローバル・スタンダード』の影響」

報 告 植野 妙実子(中央大学理工学部教授)

コメント 佐藤 信行(中央大学法務研究科教授)

11:20~12:00 サイバースペースの法的課題と実務的対応

「サイバースペースの安全、自由、ガヴァナンス」

報 告 堤 和通(中央大学総合政策学部教授)

コメント 平野 晋 (中央大学総合政策学部教授)・宮下 紘 (中央大学総合政策学部准教授)

12:00~13:00 休憩

13:00~13:40 環境規制のグローバル化と実務的対応

「国境を越える環境規制の諸相」

報 告 牛嶋 仁(中央大学法学部教授)

コメント 宮野 洋一(中央大学法学部教授)

13:40~14:20 生命倫理規範のグローバル化と実務的対応

「終末期医療における患者の承諾と自律ーとくに高齢者患者の場合を中心に一」

報 告 只木 誠(中央大学法学部教授)

コメント 鈴木 彰雄(中央大学法学部教授)

14:20~15:00 決済取引のグローバル化と実務的対応

「FinTechによる電子商取引・支払決済法制のグローバル化」

報 告 福原 紀彦(中央大学法科大学院教授)

コメント 杉浦 宣彦(中央大学大学院戦略経営研究科教授)

15:00~15:20 コーヒーブレーク

15:20~16:00 リーガルサービスのグローバル化と弁護士法

「ドイツ勤務弁護士の諸問題―――弁護士の独立性の一断面」

報 告 森 勇 (中央大学法科大学院教授)

16:00~16:40

総括の討論

閉会挨拶 宮野 勝(社会科学研究所所長・文学部教授)